

講座の研究紹介 ～プラチナ社会における大学の役割～

東京大学 総括プロジェクト機構
「プラチナ社会」総括寄付講座

大久保 達也
菊池 康紀
下野 僚子

平成29年10月25日(水)

時代の変化に **柔軟**に適応しつつ

新たな課題に **強靱**に対応できる**社会**を

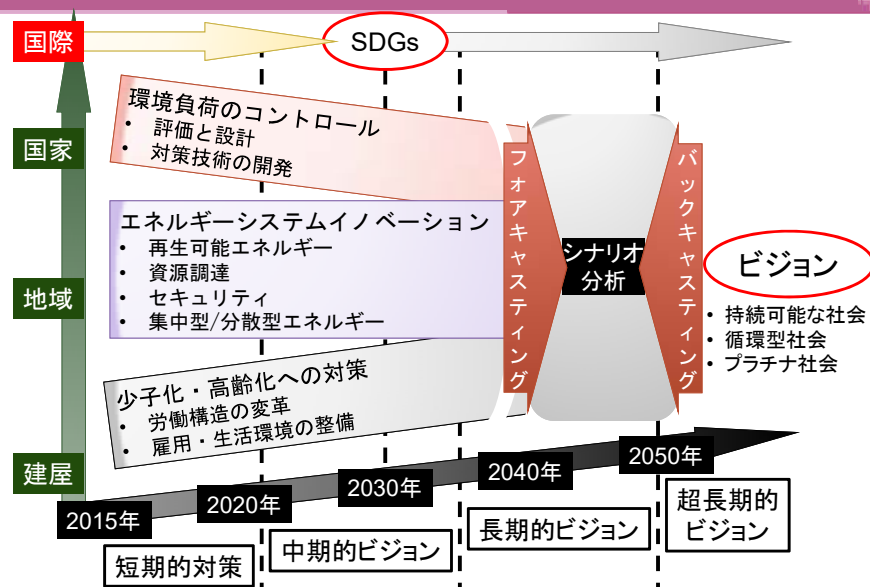
関係すべき産・学・公・民の **協創**で築くための

学理の構築

東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座 シンポジウム
希望を集め 未来を創る ～協創で築く 柔軟な社会～ 平成29年10月25日(水)

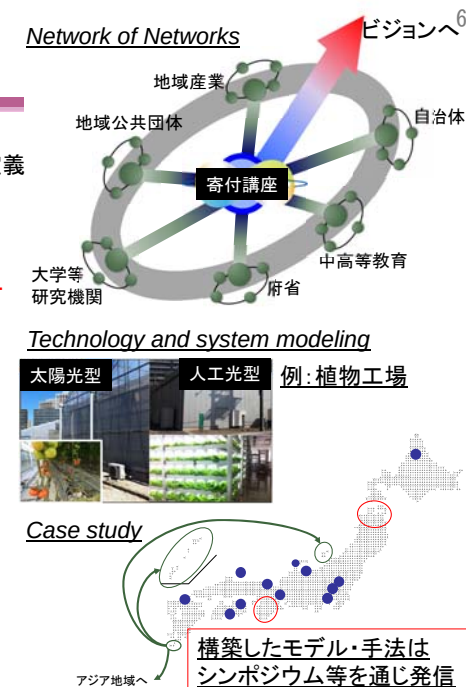
将来社会シナリオの分析

5



第Ⅰ期成果

- ✓ **理論的背景と手段の整理**
 - プラチナ社会の理念と大学の役割の定義
 - 地域の基幹産業を中心とした産学公ネットワーク作り
- ✓ **知の構造化による課題解決のフレームワークづくり**
 - 技術の多面性解析
 - 物質・エネルギーの収支、産業連関の可視化
- ✓ **具体的な地域における社会実装トライアル**
 - 地域資源を考慮した種子島、和歌山県(紀伊半島)での実践
 - 地域の特性に合わせた実装: システムで形づくる、技術で牽引する、教育で伝える、観光で見つける



実証・実用・実装

個別に導入できる要素技術

システムを形作る要素技術

社会実装

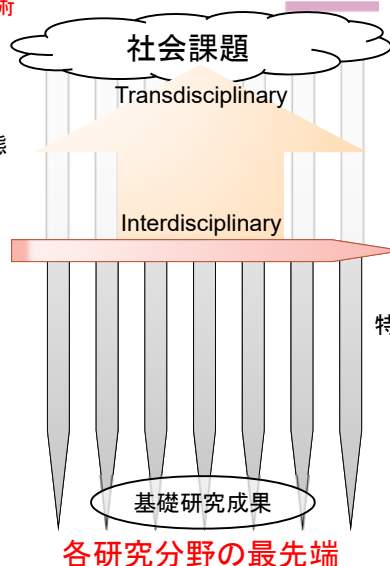
当初対象とした現場、用途、プロセス以外でもアクセス・採用可能な状態

実用化

経済合理性から実行可能な状態

実証

課題から設計した概念の成立が実際に証明された状態



社会実装

他の地域でも採用可能な状態

実用化
(地域社会への実装)

社会経済の合理性から特定地域で実行可能な状態

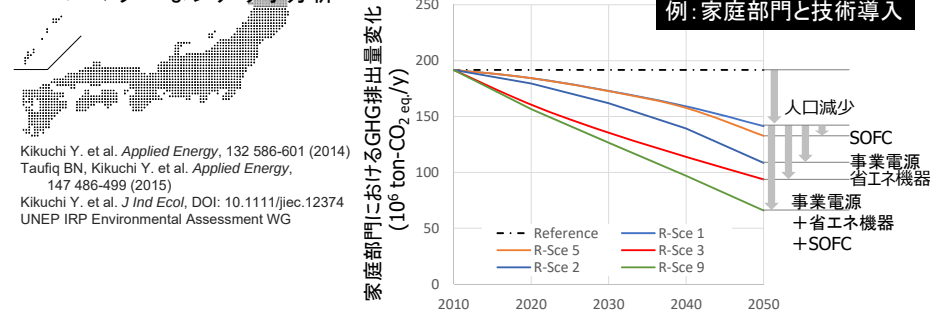
実証

課題から設計した概念の成立が実際に証明された状態

マクロな分析からミクロな設計へ

● 実装可能な技術オプションのモデル化

▶ マクロなシナリオ分析



● “シナリオ”の実現可能性を高めることが必須

▶ 中長期的な“Transition management”を可能とする活動が必須

地域特性を考慮したミクロな設計

社会実装トライアル：例 種子島



環境・エネルギー

1. エネルギー、資源、地域経済を指標とした自立型ビジネス展開

東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座 シンポジウム
希望を集め 未来を創る ～協創で築く 柔軟な社会～ 平成29年10月25日(水)

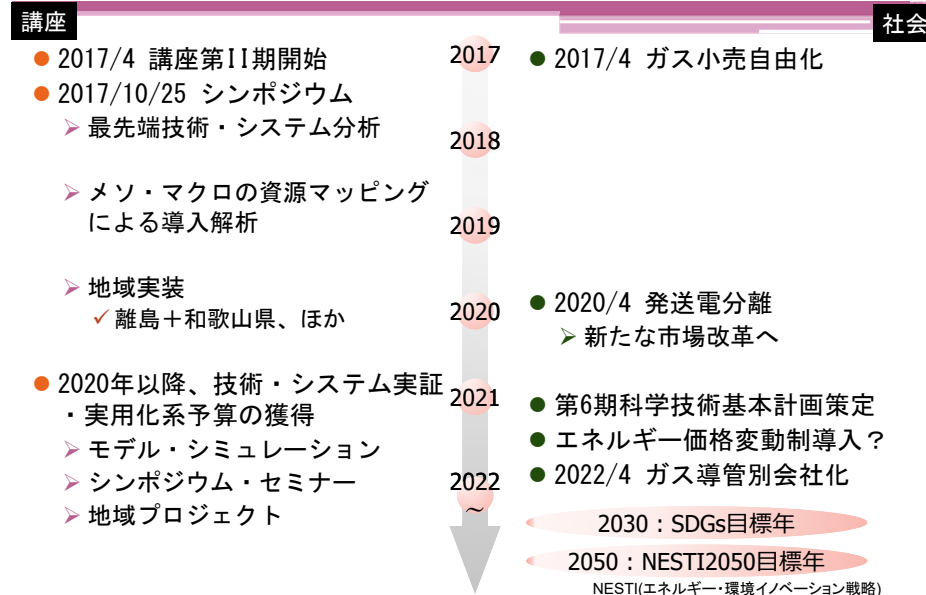
講座と社会の動き（環境・エネ）I期

17



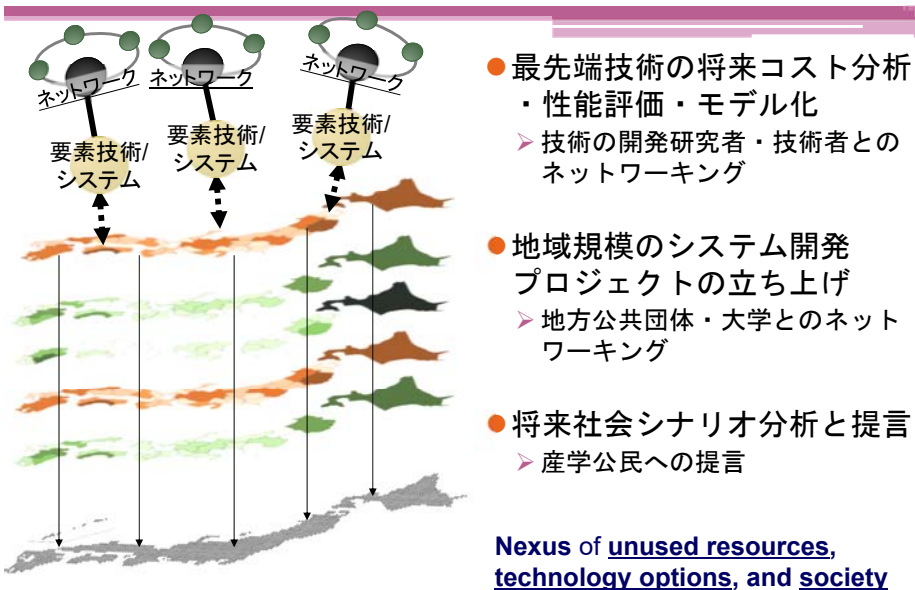
講座と社会の動き（環境・エネ）II期

18



導入のメソ・マクロ解析

20



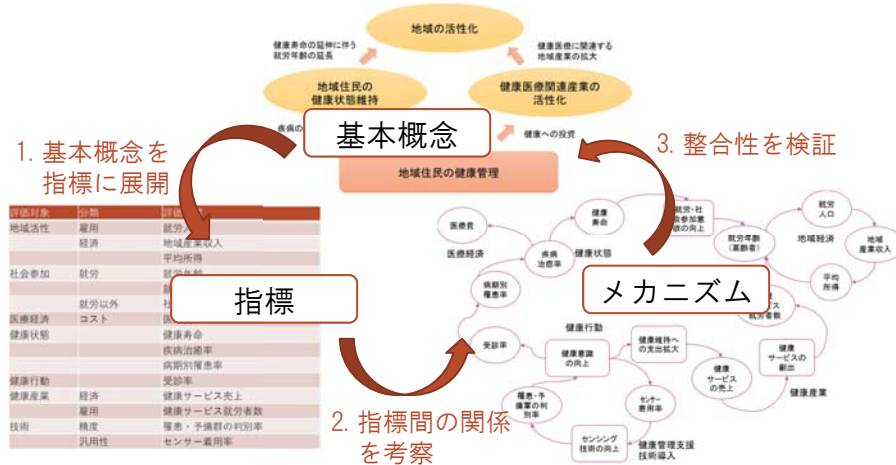
健康医療

2. 産学公民の連携による健康医療技術・製品の社会実装

東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座 シンポジウム
希望を集め 未来を創る ～協創で築く 柔軟な社会～ 平成29年10月25日(水)

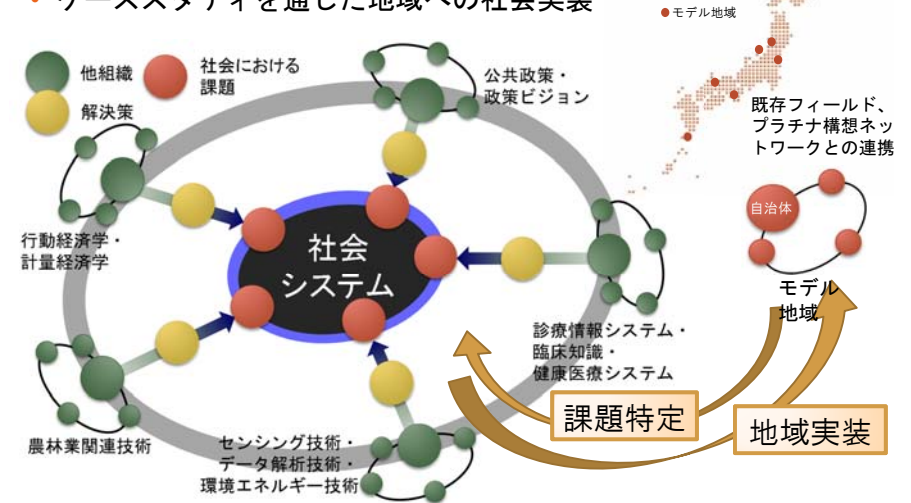
地域活性化の観点からの分析

- 健康管理システム(プロセス+体制)の整備が、健康状態維持や関連産業・地域の価値創造につながるダイナミクスを、産学公民で議論



講座の機能と役割

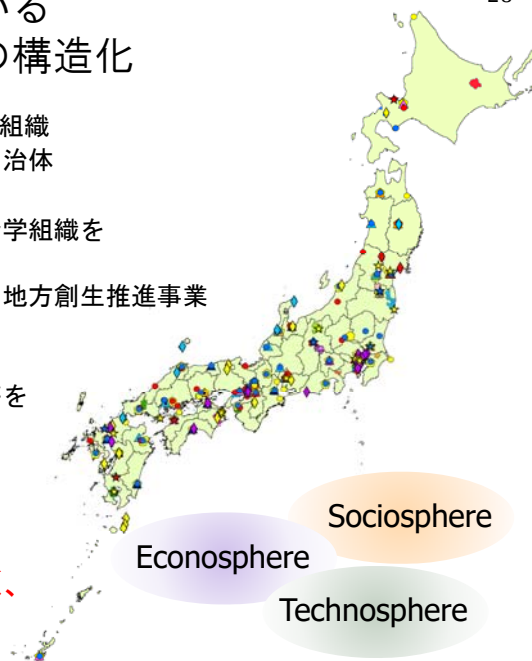
- 学術領域の Network of Networksをとして機能
- ケーススタディを通じた地域への社会実装



既に動きは始めている 大学・地域の取組の構造化

- 活動が活発化している地域・組織
 - ◆ プラチナ大賞受賞組織・自治体
- 活動し始めている大学
 - ◆ 地域との協創を目指した全学組織を有している国公立大学
 - 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+) 採択大学
- その他
 - 地域をテーマにした学科等を有する大学
 - ★ RESASコンテスト受賞組織・分析地域

既存の取組を構造化：
大学間ネットワークで築く、
産学公民の連携



時代の変化に **柔軟**に適応しつつ

新たな課題に **強靱**に対応できる **社会**を

関係すべき産・学・公・民の **協創**で築くための

学理の構築

東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座 シンポジウム
希望を集め 未来を創る ～協創で築く 柔軟な社会～ 平成29年10月25日(水)